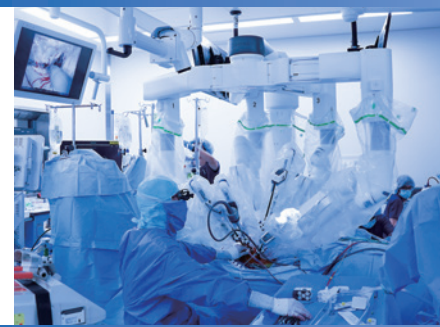




社会医療法人友愛会  
友愛医療センター

# 心臓血管外科だより

CARDIOVASCULAR SURGERY NEWS LETTER



## 2024年1年間を振り返って

2024年の当診療科の活動を振り返りました。添付資料をご覧ください。全体的に数的には横ばいから手術によっては増加したのもあり、全体として手術数は増加しております。改めて今後の当科の方向性と強みを述べさせていただきます。

### 1 迅速な緊急患者の受け入れが可能

電話をいただいてから5分以内に受け入れ可能かどうかの判断がなされ、返信させていただきます。基本的に、全症例を受け入れる方向でいつも対応させていただきます。



### 2 那覇空港から近い立地

離島の患者さんにとって、本島での治療是那覇空港から近いという当院の立地は重宝いただくことが多いです。是非離島の患者さんは当院をご検討ください。那覇空港から車で10分です。

また今年からは琉球大学病院が北上しました。そのため、中南部・離島における患者さんの病院選択には変化があるものと思います。そのような中でも、多くの診療科と人員をそろえた当院はより存在意義が大きなものになるであろうと考えております。その要望にお応えすべくより慎重に患者さんの受け入れを考えていきたいと思っております。



### 3 低侵襲治療の選択肢が多い

冠動脈疾患に対するMICS CABG(低侵襲冠動脈バイパス術、多枝バイパスも可能)、弁膜症に対するMICS手術(ロボット支援下手術が可能)、TAVI(カテーテルによる大動脈弁置置術)、大動脈瘤に対するステントグラフト治療、心房細動に対するウルフオオツカ法(胸腔鏡による左心耳切除と肺静脈隔離)、血管内治療を併用した末梢血管治療など。

当科における心臓手術は3人に1人がMICS手術です。これは胸骨正中切開ではなく、側胸部の小切開であり胸骨離断がないため退院時より車の運転が可能な治療法です。



## 4 人員が多い

心臓血管外科医が6名、専属診療看護師が2名、専属メディカルアシスタント3名の11名で活動しております。人員が多いことで医業分担がなされ、患者さんに行き届いた医療を提供することが可能となります。また、一人の執刀医に負担がかかることが少なくなり、均等にいつでも手術治療を受け入れることが可能となってきました。働き方改革が開始されて1年になるうとしておりますが、我々は手術数が増えても個人の負担が極端に増加することはなく、適正な時間配分の元、診療に取り組んでおります。

## 5 県内唯一のロボット心臓治療が可能

当科では2023年5月よりロボット支援下心臓手術を開始しました。現時点では、心臓弁膜症における弁形成術(重症僧帽弁閉鎖不全症、重症三尖弁閉鎖不全症に対する形成術)、1枝冠動脈バイパス術にロボット支援下に行っております。2024年1月から2024年12月までの直近1年間に行ったロボット支援下手術19例の治療内容は後述のとおりとなります。

19例中、重症僧帽弁閉鎖不全症に対する形成術が17例、重症三尖弁閉鎖不全症に対する形成術が1例、1枝冠動脈バイパス術が1例でありました。

17例行った僧帽弁形成術について詳述します。37歳から88歳の方に行いました。男性11例、女性6例であり、診断名は全例「重症僧帽弁閉鎖不全症」でありました。手術は安全域ですべて完遂しており、平均手術時間5時間31分、平均心停止時間2時間17分でありました。皮膚切開5cm前後ですべての手技を完遂し、胸骨正中切開への移行や術後の大きな合併症はありませんでした。術後平均在院日数は5.4日となります。皆さんお元気に独歩自宅退院となりました。僧帽弁形成術自体の術後早期結果としては、完全逆流消失が11例(64.7%)、trivial5例(29.4%)、mild1例(5.9%)でありました。狭小リング設置による相対的僧帽弁狭窄症も認めず、十分な運動能をもって皆さん社会復帰されております(平均弁輪リングサイズ33.7mm)。2024年は僧帽弁形成術が難しいとされるパーロー症候群の方2名にもロボット支援下手術を行っております。

今後の医療は多難を極める可能性があります。それは単純に、増加するであろう循環器疾患患者さんに対応できる医療機関・人員が減少することが想像できるからです。これは実際、肌感覚でわかるようになってきました。そのような状況においても安定した治療を提供できるよう体制を含めて今年も進みたいと考えております。今年も当院当科をどうぞよろしく御願いたします。



### 友愛医療センター 心臓血管外科

守内大樹、折居衛、橋山耕平、島袋伸洋、山内昭彦、NP(診療看護師) 國吉裕太郎、田草川明子

ウラ面に資料を添付しておりますのでご参照ください。 **ウラ面**

執筆



友愛医療センター  
心臓血管外科 部長  
**山内 昭彦**

山内昭彦ブログ  
「日本最南端の心臓外科医日記」  
右上のQRコードからご覧ください↑



▲心臓血管外科  
ホームページ

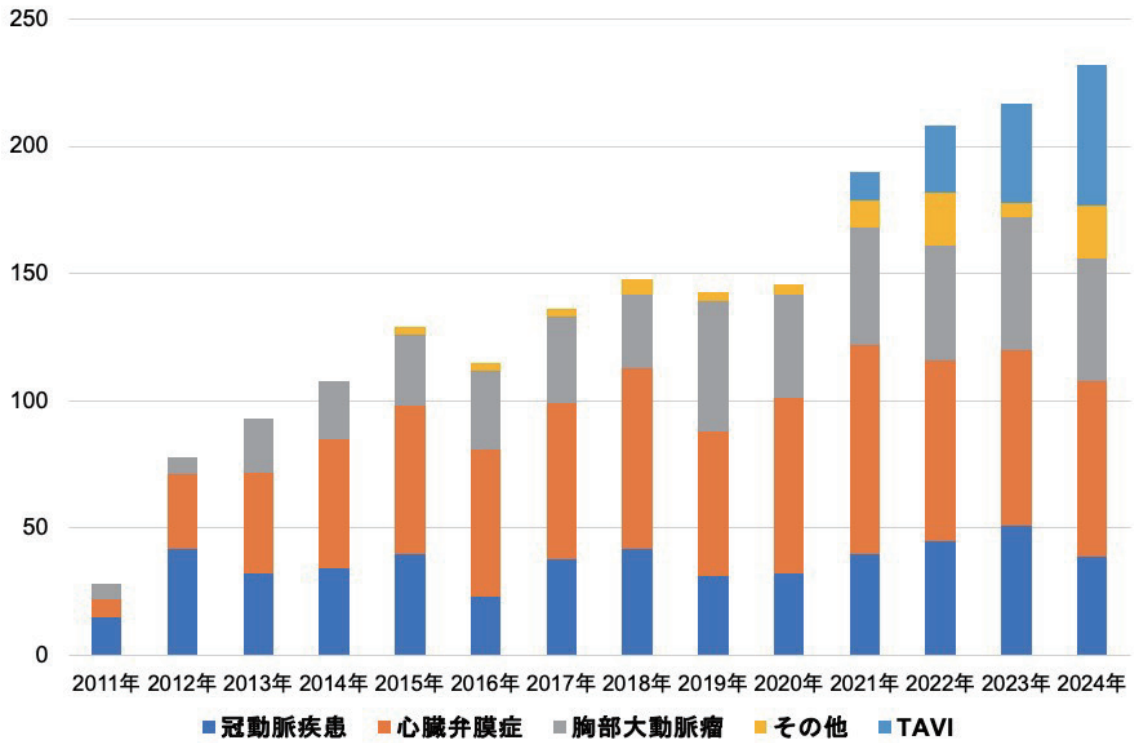


▲心臓血管外科  
Facebook

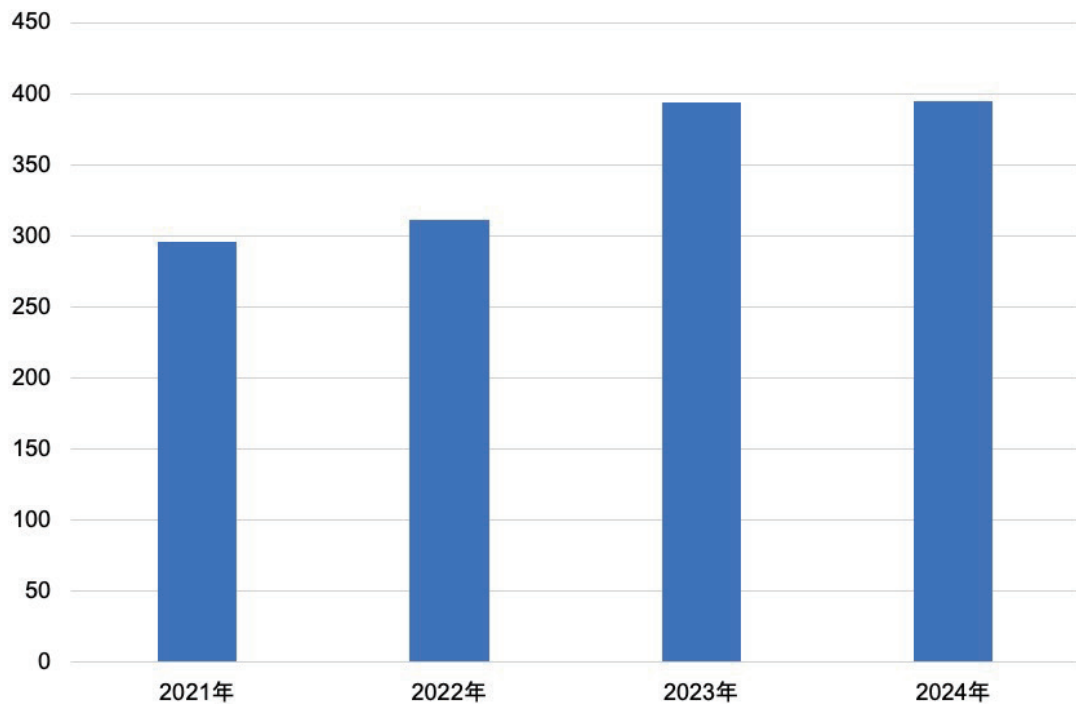


▲心臓血管外科  
ダヴィンチを導入

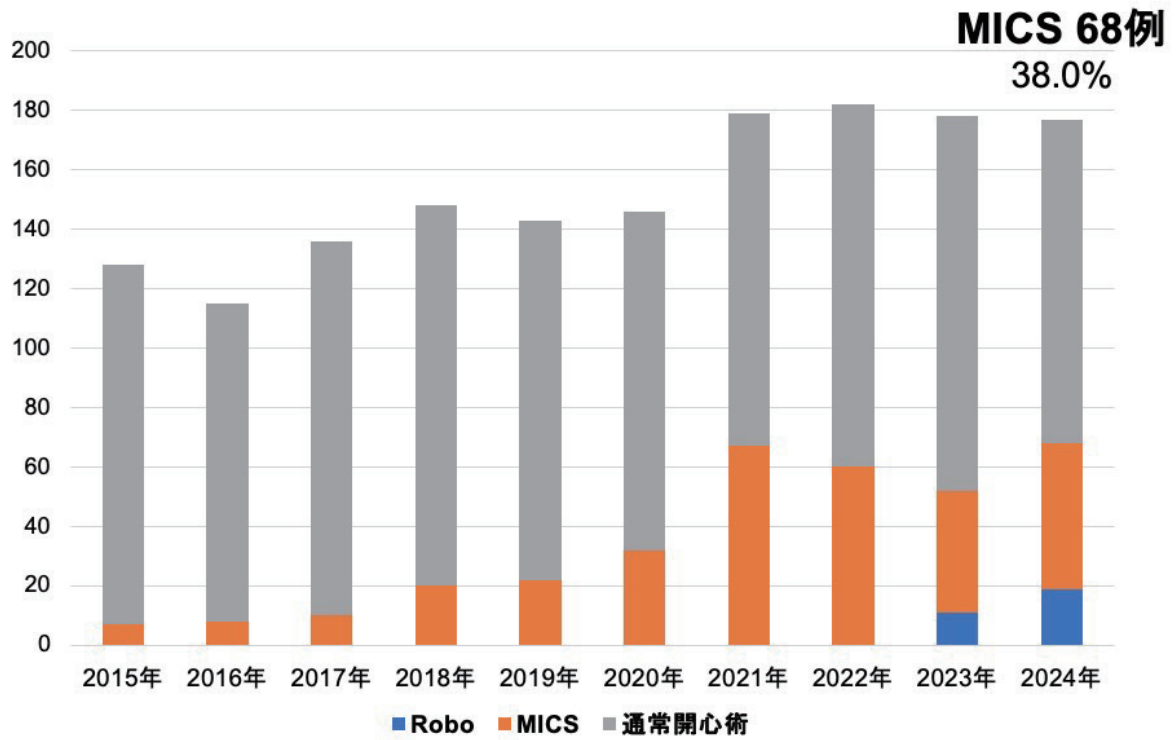
## 心臓・胸部大動脈手術数



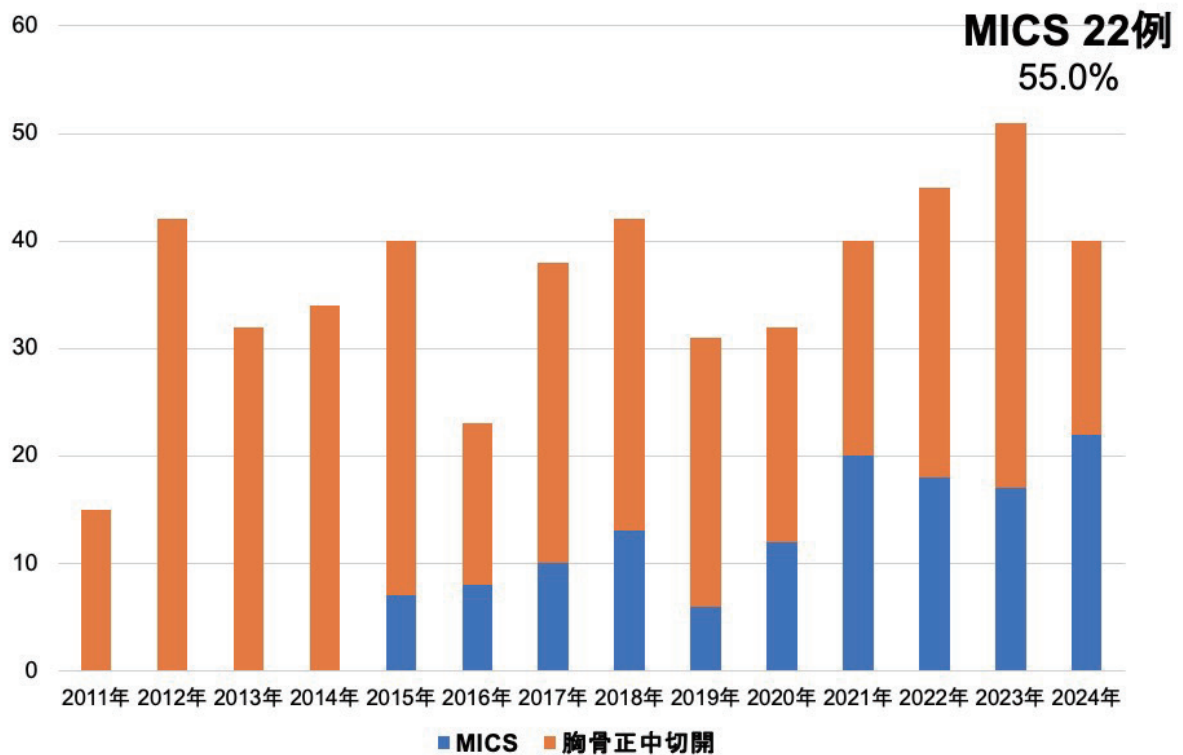
## 末梢血管手術数



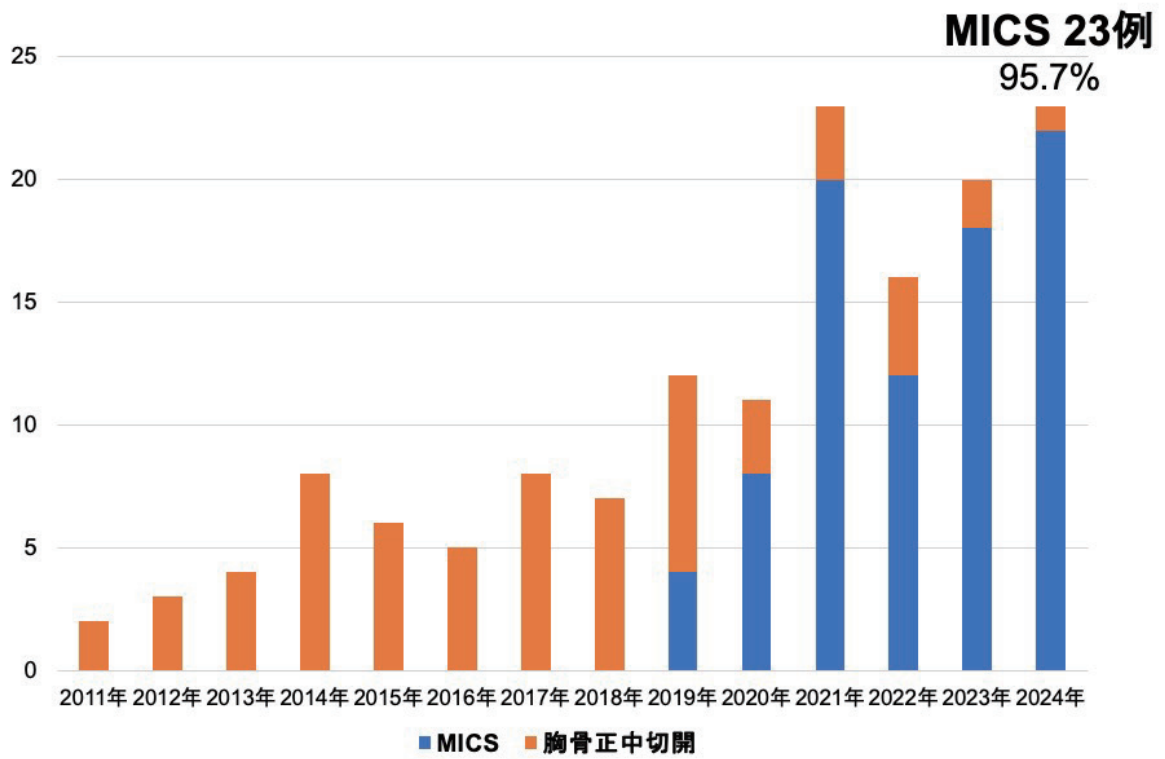
## 低侵襲心臓外科手術数



## MICS手術による冠動脈バイパス術



## MICS手術による僧帽弁形成術



## ロボット支援下心臓手術

